

IIAS NEWSLETTER

International Institute for Advanced Studies

October 2006

50

 財団法人
国際高等研究所

<http://www.ias.or.jp>

index

報 告

研究活動報告(8月1日～9月30日)

第9回「コンピューテーショナル・マテリアルズ・デザイン(CMD)」
ワークショップを開催(9月5日～9日)

サー・ロジャー・エリオット英国オックスフォード大学名誉教授が
来訪(9月13日)

大阪大学との共催事業

フェロー活動

案 内

京都大学文学研究科共催による公開講演会開催(11月11日)

学術出版～これからの予定～

IIASカレンダー ●研究活動(10月1日～12月31日)

●公開講演会

お 知 ら せ ●祝園駅前ペDESTリアンデッキ(歩道橋)の開通

報 告

研究活動報告(8月1日～9月30日)

研究プロジェクトのタイトル	研究会等の開催日	研究代表者	参加者数
19世紀東アジアにおける国際秩序観の比較研究	8月1日(火)、2日(水)	吉田 忠	6
進化と文法	8月1日(火)～3日(木)	藤村 靖・中島 泉	14
計算機マテリアルデザインコピーマートの構築	8月2日(水)	中西 寛	8
認識と運動における主体性の数理脳科学	8月9日(水)、10日(木)	沢田 康次	12
21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題～人文社会科学からのアプローチ～	8月10日(木)、11日(金)	木下 富雄	15
隙間～自然・人間・社会の現象学～(ワークショップ)	8月17日(木)～24日(木)	鳥海 光弘	37
生命科学の発展に対応した新しい社会規範の構築	8月19日(土)	位田 隆一	14
多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	8月22日(火)、23日(水)	石川 文康	10
国際フォーラム「遺伝資源へのアクセス・利益配分(ABS)の現状と課題～遺伝資源 コピーマート構築に向けて～」 (「共同研究の法モデル」、「産学連携の知的財産法モデル」合同)	8月22日(火)	北川善太郎	29

研究プロジェクトのタイトル	研究会等の開催日	研究代表者	参加者数
共同研究の法モデル	8月26日(土)	北川善太郎	5
産学連携の知的財産法モデル	8月31日(木)	北川善太郎	9
文化財保全技術	9月1日(金)	志水 隆一	21
第9回コンピューテーショナル・マテリアルズ・デザイン(CMD)ワークショップ	9月5日(火)～9日(土)	赤井 久純	89
学習の生物学	9月8日(金)、9日(土)	星 元紀	8
分化全能性～普遍性と特異性～	9月9日(土)	原田 宏	7
スキルの科学(フォローアップ研究)	9月9日(土)	岩田 一明	10
共同研究の法モデル・学術研究機関における学術情報システムのモデル構築・産学連携の知的財産法モデル(合同)	9月15日(金)	北川善太郎	4
19世紀東アジアにおける国際秩序観の比較研究	9月15日(金)、16日(土)	吉田 忠	8
開発途上国と日本人長期政策アドバイザー(フォローアップ研究)	9月30日(土)	橋本日出男	5

報告

第9回「コンピューテーショナル・マテリアルズ・デザイン(CMD)」 ワークショップを開催(9月5日～9日)

本ワークショップは、高等研及び大阪大学の共催により9月5日～9日に開催されました。このワークショップはコンピューテーショナル・マテリアルズ・デザインの可能性を展望するとともに、その基本となる最先端の計算手法を学び、実際にマテリアルズ・デザインを体験することにより、物質科学の新しいパラダイムに対応できる基礎能力をつけることを目的としています。

計算機ナノマテリアルズデザイン・チュートリアルコースの基礎コースに39名、専門コースに19名、計58名が参加しました。ワークショップ終了後、実行委員長の赤井久純大阪大学大学院理学研究科教授から受講生全員に修了証書が授与されました。

ワークショップでは、高等研での講義に加えて、日本原子力研究機構関西科学研究所のスーパーコンピュータを利用した実習が行われました。

報告

サー・ロジャー・エリオット英国オックスフォード大学名誉教授が来訪(9月13日)

サー・ロジャー・エリオット(Sir Roger J. Elliott)英国オックスフォード大学名誉教授・オックスフォードユニバーシティプレス社前社長及び会長(理論物理学)が、高等研の招きにより9月13日(水)に来所されました。エリオット名誉教授は金森順次郎所長、北川善太郎副所長と物理学及び知的財産に関する諸問題について親しく懇談されました。

報告

大阪大学との共催事業

2006年度の共催事業として、大阪大学大学院工学研究科藤本公三教授を代表者とする「産学連携製造中核人材育成プロジェクト」を追加して実施することになりました。

本事業は、大阪大学が経済産業省の支援を受けて、製造現場での中核的役割を果す人材の育成を図るべくカリキュラムや教材の開発を進めてきた成果を、実践型パイロットプログラムの一環として、「生産技術(ものづくり分野)の中核的人材育成講座」を開催するものです。

講座は、「人間力向上プログラム」を10月13日(金)、14日(土)、「専門力向上プログラム」10月23日(月)、24日(火)及び11月17日(金)、18日(土)の3回、大阪大学中之島センターで開催されます。なお、参加申込は、9月25日に締め切られました。

報告

フェロー活動

○川崎 恭治(九州大学名誉教授)

目的:「構造ガラス転移の理論」の研究

10月19日～29日滞在予定、フェロー研究会「非平衡複雑多体系のダイナミクスと統計」(10月24日～26日)を主宰予定

○黒田 成幸(カリフォルニア大学名誉教授)

目的:言語学に関する研究

3月28日～4月10日滞在

○合志 陽一(東京大学名誉教授・前国立環境研究所理事長・筑波大学監事)

目的:「水面下の環境問題」を主題とする研究、今後の研究課題に関する探索的な調査・情報交換

○小林 誠(高エネルギー加速器研究機構名誉教授)

目的:双対性、特に磁気単極子に関する研究

9月5日～7日滞在

○志水 隆一(大阪大学名誉教授・大阪工業大学情報学部教授)

4月27日来所、「文化財保全技術」研究会を主宰

○中野 三敏(九州大学名誉教授)

5月13日来所

○藤村 靖(オハイオ州立大学名誉教授)

目的:音声言語学に関する研究

2005年9月1日～2006年6月30日滞在、作業グループ「進化と文法」研究会を主宰

○星 元紀(東京工業大学名誉教授・放送大学教授)

4月14日来所、「学習の生物学」研究会を主宰、「芸術と社会」、「運動と認識における主体性の数理脳科学」研究会に参加

○宮本 又郎(関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授)

目的:執筆活動を中心に、小規模研究会・勉強会を開催

○李 孝聡(北京大学教授・京都大学招へい教授)

目的:歴史地理学に関する研究

8月31日～2007年1月31日滞在予定

○王 士元(香港市大学工学部教授)

目的:言語学に関する研究

6月5日～8月10日滞在、作業グループ「進化と文法」研究会に参加

報告

京都大学文学研究科共催による公開講演会開催

(高等研ホームページをご参照ください)

今年度第3回高等研公開講演会を京都大学文学研究科との共催で2人の講師をお招きして開催します。
ご講演では中国の貴重な古地図や映像が紹介されますので、多くの方々のご参加をお待ちしています。

- ・演題:地図が語る声を聞く～あらたなる中国像と世界像をもとめて～
- ・日時:2006年11月11日(土) 13:30～16:00(開場13:00)
- ・場所:高等研レクチャーホール
- ・対象:高校生以上の方
- ・聴講:無料



李 孝聡 高等研フェロー

●講演1:多元のまなざしで描く中国歴史空間(日本語逐次通訳付)

- ・時間:13:30～15:00
- ・講師:李 孝聡 高等研フェロー・北京大学歴史学系教授
- ・要旨:ひとくちに中国といっても、そこには複雑・多様な自然環境とそれに根ざす生業文化がひろがっている。
複数の地域ユニットが絡みあったなかで、中国の歴史は展開してきた。多元のまなざしからのアプローチは不可欠である。
さまざまな地図や映像を紹介しながら、中国における歴史空間と伝統文化の形成をたどってみたい。

●講演2:世界史を変えたモンゴル時代～東西の地図が語る新地平～

- ・時間:15:10～16:00
- ・講師:杉山 正明 高等研企画委員・京都大学文学研究科教授
- ・要旨:東の『混～疆理歴代国都之図』、西の『カタルーニャ地図』、14世紀に作られた2種の「世界図」は、13～14世紀のいわゆるモンゴル時代に、東西世界は大きく変身したことを物語る。画像写真を使いながら、世界史の旋回を眺める。

学術出版～これからの予定～

	書名	著書/研究代表者名	価格(外税)	発行予定
高等研選書 No.21	岩倉具視『国家』と『家族』—米欧巡回中の「メモ帳」とその後の家族の歴史	岩倉 具忠	1,100円	2006年10月下旬
高等研報告書 No.0601	災害観の文明的展開	小堀 鐸二	未定(領布先限定)	2006年12月中旬
高等研報告書 No.0602	思考の脳内メカニズム	波多野誼余夫	未定	2006年12月中旬
高等研報告書 No.0603	途上国における日本人長期政策アドバイザー体験記	橋本 日出男	未定	2006年12月中旬

*発行後は高等研ホームページ「学術出版」からご購入いただけます。

IIASカレンダー (変更する場合があります)

10月1日現在

●研究活動(10月1日～12月31日)

開催予定日	研究プロジェクトのタイトル	研究代表者
10月7日(土)	分化全能性～普遍性と特異性～(シンポジウム「植物と動物における分化全能性～制御機構の普遍性と多様性～」)	原田 宏
10月7日(土)	スキルと組織	榎木 哲夫
10月11日(水)、12日(木)	ダイナミクスからみた生命的システムの進化と意義	津田 一郎
10月13日(金)、14日(土)	産学連携製造中核人材育成プロジェクト	藤本 公三
10月14日(土)	女性研究者と科学の未来	伊藤 厚子
10月16日(月)	電子系の新しい機能(幹事会)	新庄 輝也
10月20日(金)、21日(土)	第2回企画委員会	金森順次郎
10月23日(月)、24日(火)	産学連携製造中核人材育成プロジェクト	藤本 公三
10月24日(火)～26日(木)	IIASフェロー研究会「非平衡複雑多体系のダイナミクスと統計」	川崎 恭治
10月27日(金)、28日(土)	電子系の新しい機能	新庄 輝也
11月9日(木)	文化財保全技術	志水 隆一
11月10日(金)、11日(土)	多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	石川 文康
11月17日(金)、18日(土)	産学連携製造中核人材育成プロジェクト	藤本 公三
11月17日(金)、18日(土)	学習の生物学	星 元紀
11月17日(金)、18日(土)	グローバリゼーションと市民社会	仁科 一彦
11月18日(土)	スキルの科学(フォローアップ研究)	岩田 一明
11月25日(土)	量子情報の数理(フォローアップ研究)	大矢 雅則
12月16日(土)	スキルの科学(フォローアップ研究)	岩田 一明
12月16日(土)	21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題～人文社会科学からのアプローチ～(シンポジウム)	木下 富雄

●公開講演会

開催日	講演テーマ	講師
10月28日(土)	西夏文字の世界	西田 龍雄
11月11日(土)	地図が語る声を聞く～あらたなる中国像と世界像をもとめて～	李 孝聡・杉山 正明
2007年2月24日(土)	未定	鎌田 博

お知らせ

祝園駅前ペDESTリアンデッキ(歩道橋)の開通

高等研の最寄駅であるJR学研都市線「祝園駅」・近鉄京都線「新祝園駅」の周辺が精華町の都市整備計画により変貌しています。

7月21日に、駅西側にペDESTリアンデッキ(歩道橋)が開通しました。開通式には、ほうその保育所とほうその第二保育所の園児と奈良先端科学技術大学院大学が開発したロボット「イコちゃん」も参加したとのこと。

ペDESTリアンデッキは、延長78.6m、幅員4mで、府道八幡・木津線をまたぎ、駅前広場にあるバス停からの利便性・安全性も向上しております。

このペDESTリアンデッキは、祝園駅西特定土地区画整理事業の一環として整備されたもので、さらにこの地区には京都生協を核とする複合商業施設も計画中であり、祝園駅周辺を精華町の中心地としてさらに学研都市の玄関口として都市形成が図られます。

これから賑わいを増してくる近隣の施設や街路と橋上駅舎及び駅前広場を、このペDESTリアンデッキが安全、快適につなぎます。



歩道橋

編集・発行者

財団法人 国際高等研究所

〒619-0225 京都府相楽郡木津町木津川台9丁目3番地

TEL : 0774-73-4001 FAX : 0774-73-4005

E-mail : editor@iias.or.jp

http://www.iias.or.jp